



<報道関係各位>

2015年10月7日
 公益社団法人 日本化学会
 一般社団法人 日本化学工業協会

～10月23日「化学の日」、および「化学週間」産学連携企画～
各地で講演会や実験体験イベントを開催
 ～今後、企業や団体の関連イベント情報を募集しホームページで紹介～

公益社団法人 日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の化学4団体は2013年、物質の量を表す単位1モルの中に存在する粒子の数が 6.02×10^{23} (10の23乗)であるという“アボガドロ定数”にちなみ、毎年10月23日を「化学の日」、10月23日を含む週(月～日)を「化学週間」と制定しました。昨年より、化学と化学産業の面白さ、重要性を広く一般社会に啓発するため、「化学の日」「化学週間」に合わせた活動の実施や支援を本格的にスタートし、本年度で2年目を迎えました。

本格的活動から2年目となる今年は、「化学の日」「化学週間」を起点としたイベントが以下の通り、各地で開催される予定です。米国ではすでに化学の重要性が広く謳われており、学会を中心に「化学の日」を盛り上げる様々な施策が全米で行われています。日本でも、こうした産学連携によるさまざまなイベントへの参加を通じて、化学への興味が喚起されることを願っています。

日程	イベント名称	開催地
10月18日(日)	化学週間 君たちの将来と化学の未来－東大で過ごす化学の週末－	東京都
	化学の日 実験教室@南相馬	福島県
	理研 DAY「研究者と話そう－モノ作りの化学」	東京都
10月20日(火)	「化学の日／化学週間」記念ケミカルフォーラム2015	東京都
10月23日(金)	特別講演会「日本化学産業の未来」	京都府
10月23日(金) ・24日(土)	化学の日@鷗友学園女子中学高等学校	東京都
10月24日(土)	少年少女のための講演会－この色、本当は何色？	東京都
10月24日(土) ・25日(日)	化学の日 子ども化学実験ショー2015	大阪府
	第12回高校化学グランドコンテスト	大阪府

*各イベントの詳細につきましては、次頁以降をご参照ください。

なお、日本化学会および日本化学工業協会では、「化学の日」「化学週間」の活動の輪を広げるため、団体、学校、自治体等で実施する関連イベント、活動を随時募集しております。イベントや行事を実施予定の方は、最終頁のお問い合わせ先までご連絡ください。

「化学の日」「化学週間」関連イベント

■化学週間 君たちの将来と化学の未来－東大で過ごす化学の週末－

日時：2015年10月18日(日) 13:00～16:30

会場：東京大学本郷キャンパス 小柴ホール(東京都文京区本郷7-3-1)

内容：【講演】「化学と幾何学～多面体の定理を活かしたものづくり～」 藤田誠・東京大学教授

【演示実験】「合成樹脂とは」 塩ビ工業・環境協会

【トークイベント】国際科学オリンピック(化学・生物・物理)元代表

対象：中高生(150名)

申込：<https://event.csj.jp/form/view.php?id=107628> よりお申し込みください。

※定員になり次第、締め切りとなります。

主催：日本化学会、東京大学理学系研究科、同工学系研究科、化学工学会 共催：塩ビ工業・環境協会

後援：「夢・化学-21」委員会※

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会で構成

■化学の日実験教室@南相馬

日時：2015年10月18日(日) 13:15～16:30

会場：南相馬市博物館(福島県南相馬市原町区牛来字出口194)

内容：齊藤幸一・開成高等学校教頭、宮本一弘・開成高等学校教諭による化学実験体験教室

対象：幼稚園児、小学生および保護者(15組)

申込：アグリ・ウォッチャー・クラブ(TEL:0244-23-1921)まで直接お申し込みください。

※定員になり次第、締め切りとなります。

主催：日本化学会 普及・交流委員会、アグリ・ウォッチャー・クラブ

■理研 DAY「研究者と話そう－モノ作りの化学」

日時：2015年10月18日(日) 1回目 14:00～14:30 2回目 15:30～16:00

会場：科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)

内容：理研の科学者がみなさんからの質問を受け、回答する対話形式のイベントです。

「モノ作りの化学」をテーマに、山田陽一・理化学研究所グリーンナノ触媒研究チーム副チームリーダーがみなさんの疑問に答えます。

対象：一般(各回62名)

申込：直接会場までお越しください(先着順)。

主催：理化学研究所 後援：日本化学会

■「化学の日／化学週間」記念ケミカルフォーラム2015

日時：2015年10月20日(火) 13:10～16:30

会場：学術総合センター 一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

内容：化学と化学産業の未来と今後の可能性をテーマとした後援とパネルディスカッション

【特別講演】「化学産業の時代」を考える(仮) 橘川武郎・東京理科大学大学院教授

【基調講演】「化学」に求められる課題(仮) 橋本和仁・東京大学大学院教授

【パネルディスカッション】化学産業が今なすべきこと(仮)

座長： 橋本和仁・東京大学大学院教授

パネリスト： 越智仁・株式会社三菱ケミカルホールディングス 代表執行役社長

浅野敏雄・旭化成株式会社 代表取締役社長

宇田川憲一・東ソー株式会社 代表取締役社長

角倉護・株式会社カネカ 代表取締役社長

対象：一般(450名)

申込：<http://www.cdsympo.com/cdcw/> よりお申し込みください。 ※定員になり次第、締め切りとなります。

主催：化学工業日報社 後援：日本化学工業協会、日本化学会

■特別講演会「日本化学産業の未来」

日時：2015年10月23日(金) 14:00～17:00

会場：京都大学桂キャンパス 船井哲良記念講堂(京都府京都市西京区京都大学桂 B クラスター)

内容：化学産業界のオピニオンリーダーらによる特別講演

【特別講演】

「21世紀の化学産業が目指すもの」西出徹雄・一般社団法人日本化学工業協会 専務理事

「企業における研究開発 -成功への道-」近藤忠夫・株式会社日本触媒 相談役

「研究者から経営者への歩み」大柳雅利・第一工業製薬株式会社 取締役相談役

「パフォーマンス・ケミカルスが切り拓く未来」前田浩平・三洋化成工業株式会社 取締役常務執行役員

対象：学生および一般

申込：講演会開催事務局(化学工業日報社大阪支社内 TEL:06-6232-0222)までお申込みください。

※定員になり次第、締め切りとなります。

主催：京都大学大学院工学研究科、化学工業日報社

後援：日本化学工業協会、日本化学会、石油化学工業協会、近畿化学協会、関西化学工業協会、大阪化学工業薬品協会

■化学の日@鷗友学園女子中学高等学校

日時：2015年10月23日(金) 14:00～15:30、24日(土) 14:00～17:30

会場：鷗友学園女子中学校・高等学校(東京都世田谷区宮坂1-5-30)

内容：23日 鈴木章・北海道大学名誉教授(2010年ノーベル化学賞受賞)による講演

24日 トップ研究者によるミニ授業と大学レベルの実験教室

玉尾皓平・理化学研究所研究顧問(ミニ授業)、長谷川美貴・青山学院大学教授(ミニ授業)、

松尾恵子・花王株式会社ヘルスビューティ研究所長(ミニ授業)

緒明佑哉・慶應義塾大学専任講師(実験教室)

対象：鷗友学園中学校・高等学校の生徒および保護者 (一般申込は受け付けておりません)

主催：鷗友学園女子中学校・高等学校、日本化学会 後援：「夢・化学-21」委員会

■少年少女のための講演会-この色、本当は何色？

日時：2015年10月24日(土) 13:00～16:00

会場：東京理科大学 神楽坂キャンパス(東京都新宿区神楽坂1-3)

内容：藤島昭・東京理科大学学長による講演と実験教室

【講演】「光で生まれる色の不思議」

【実験教室】「紫キャベツの七変化」、「逃げ足が速いのは何色？ ペーパークロマトグラフィーで色素を分けてみよう！」

対象：小学5・6年生、中学生(50名)および保護者

申込：<http://kanto.csj.jp/> よりお申込みください。 ※定員になり次第、締め切りとなります。

主催：日本化学会 関東支部

■化学の日 子ども化学実験ショー2015

日時：2015年10月24日(土) 10:00～17:00、25日(日) 10:00～16:00

会場：京セラドーム大阪スカイホール(大阪府大阪市西区千代崎3 中2-1)

内容：主に小学生を対象とした実験体験イベント。今年度は、関西地区の大学・高校も多数出展し、全部で16種類の実験やショーを一堂に実施します。

対象：小学生～中学生

申込：当日、直接会場までお越しください。

主催：「夢・化学-21」委員会、関西化学工業協会 後援：経済産業省、大阪市教育委員会

詳細情報：<http://www.kagaku21.net/kagakushow2015/>

■第12回高校化学グランドコンテスト

日時：2015年10月24日(土) 13:00~17:00、25日(日) 9:45~16:30

会場：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス Uホール白鷺(大阪府堺市中区学園町1-1)

内容：高等学校および工業高等専門学校(3年生以下)の日常的研究を発表し、成果を競うプログラムで、1次審査を通過した学校による最終選考会(口頭発表とポスター発表)を行います。

対象：高等学校および工業高等専門学校(3年生以下)の生徒

主催：大阪市立大学、大阪府立大学、読売新聞大阪本社

後援：文部科学省ほか

協賛：日本化学会、日本化学工業協会、近畿化学協会ほか

■報道関係、ならびにイベント情報掲載に関するお問い合わせ先

日本化学会 企画部 / 瀬田 TEL.03-3292-6163 FAX.03-3292-6318
日本化学工業協会 広報部 / 鎌田 TEL.03-3297-2555 FAX.03-3297-2615